

当該講座を含むAKIBI plus 2016 全体の主旨や他の事業・講座については、公式サイト <http://akibi-plus.jp/> よりご確認ください。

ショートレジデンスプログラム「神々と生きる島を探る in 男鹿(仮)」準備講座 【全5回・7/7(木)・7/16(土)・8/4(木)・9/11(日)・11/3(木)】

古来より人と自然が共に暮らし続けてきた“男鹿半島”。男鹿半島には一年に一度、異界からナマハゲと言われる来訪神(マレビト)が訪れ、また「神の魚」とも呼ばれる鱒の大群が押し寄せます。この神秘的土地には、円空菅江真澄、岡本太郎といった数々の思想家や表現者が惹き付けられ、旅人として滞在したことも知られています。時代の流れと共に人々の暮らしや価値観も変わり、人口減少や空家の増加が進む中で、地域の行事やお祭り信仰の在り方も変る時代になってきました。その中で地域の伝統と暮らしを守る意識や信仰の厚さを再認識して、他所から来る人と地元の人達が“芸術”という鍵でお互いの扉を開く“ショートレジデンスの場”を設けるプロジェクトチームを立ち上げました。そこでは「現地(歴史・地理・民俗など)色々学ぶ→男鹿の風土を理解する」「里暮らし体験や地域行事など生活を体験する→男鹿の生活を理解する(地域住民たちの絆を作る)」ことを目指して様々なプログラムや運営体制を考案します。そして、男鹿半島に滞在するプログラム参加者がみずから共同体の一員となって、土地の記憶をさぐり、新たな芸術的実践を体験します。今回はその為の準備講座として受講生が興味を持って参加しやすい様、地元のサポーターやアドバイザーの意見を取り入れながら地域にどのように溶け込み暮らしたいのかを考え、具体的かつユニークな方法で講座を開きます。

【STEP 1・・・7/7(木)・・・プロローグ『男鹿半島 水の信仰と人々の暮らし』寒風山～八郎湖周辺】

集合 9:00 / 寒風山 観光パラダイス前駐車場～瀧の頭水源地～岩清水～青龍様/足手荒神～午後:東湖八坂神社の統人行事～16:00頃解散

男鹿半島には大きく分けて2つの山、西側にお山(真山・本山・毛無山)、東側に寒風山が存在します。STEP1は、東側の寒風山に焦点を当て、麓の水源地から八郎湖に到る水の流れと周辺の地形や地名、お祭り等の行事や信仰されている神様を巡るフィールドワークを行い、地域について考察し、今後のレジデンスプログラムに活かす為の素材集めを目的としています。

(行事予定時刻は潟上市ホームページ <http://www.city.katagami.lg.jp/index.cfm/8,0,36,144,html>より)

【STEP 2・・・7/16(土)・・・地理・歴史】

8:40～午前:真山地区フィールドワーク～午後:プログラミング(@里山のカフェににぎ)～16:00頃解散

※ 昼食はおにぎりとお茶をご用意致します

【STEP 3・・・8/4(木)・・・民俗・体験】

8:40～午前:男鹿温泉郷フィールドワーク～午後:プログラミング(@里山のカフェににぎ)～16:00頃解散

※ 昼食はおにぎりとお茶をご用意致します

【STEP 4・・・9/11(日)・・・空き家活用方法】

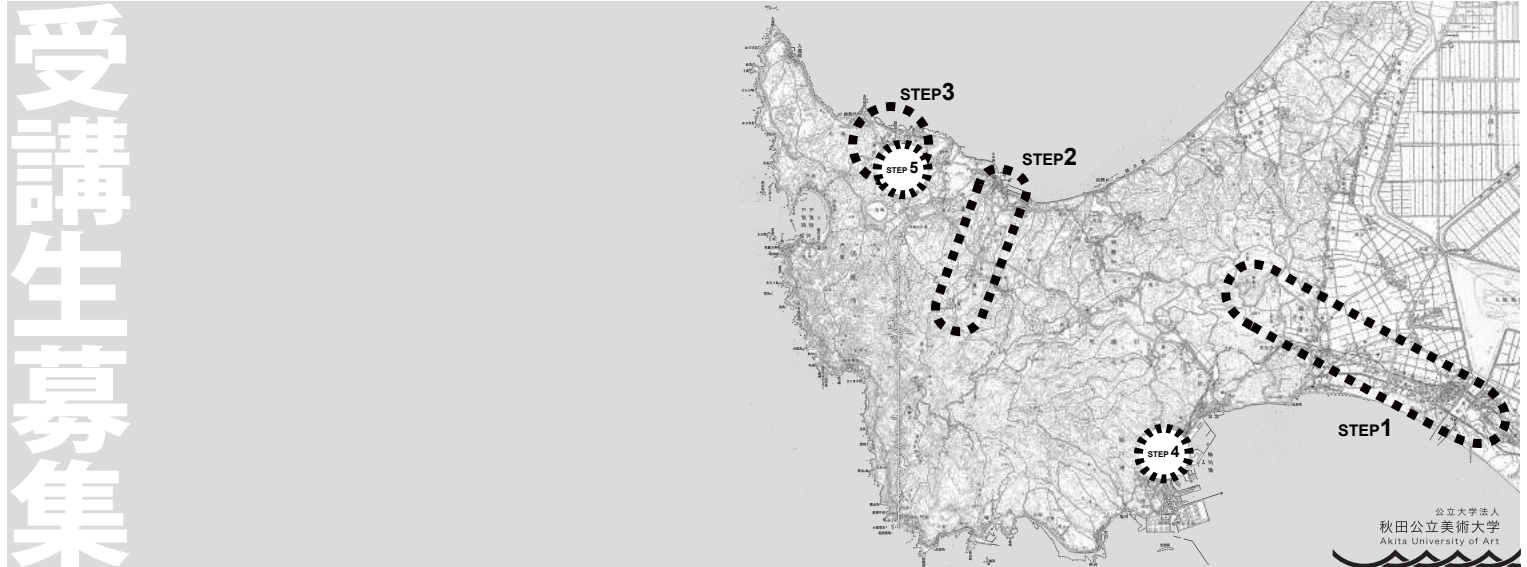
13:00～15:00 シンポジウム@嶺徳院/れいとくいん(大龍寺の隣のお寺)～17:00開演:ライブイベント

※ 昼食は持参かお近くの飲食をご利用下さい

【STEP 5・・・11/3(木)・・・エピローグ】

10:00～成果発表@ゆもと～14:00開演:ライブイベント

※ 昼食は持参かお近くの飲食をご利用下さい



受講生募集

上記受講の条件等を了承のうえ、AKIBIplus2016地域間・メディア連携による芸術価値創造プロジェクト 芸術価値創造拠点②男鹿市の受講を下記の通り申し込みます。

お申し込み日 2016年 月 日

フリガナ	〒			-	
お名前	ご住所				
お勤め先など	年齢	歳	性別		
お電話番号	-	-	e-mail アドレス	@	
志望の動機 簡単に結構です					

*上の欄内にご記入いただいた個人情報は、当該講座の受講生の傾向把握とAKIBIplusからの連絡に限り利用させていただきます。
*本様式は、各項目を漏れなくご記入のうえ、郵送、FAX、e-mailいずれかの方法で、下記AKIBIplus事務局までご提出ください。